

Date: 2016年5月13日

Tri-Wall Limited
取締役会長 鈴木 雄二

各位

弊社 (Tri-Wall Holdings Limited) 主要株主変更のお知らせ

2016年5月13日付にてレンゴー株式会社（以下「レンゴー」といいます。）が Tri-Wall Holdings Limited（以下「当社」といいます。）の発行済株式100%を買収することに関係当事者間で合意、その譲渡契約が締結されましたことをここに謹んでお知らせ致します。なお、本株式譲渡の最終手続きの完了は来る2016年10月31日を予定しております。

当社の主要株主であります CITIC Capital Partners Limited（以下「CITIC」といいます）は、そのファンドを通じて2010年に当社株式の67.1%を取得いたしておりますが、今般その当社株式を全て売却することになりました。この期間におきまして CITIC は当社の主要株主として当社事業の更なるグローバル展開に多大な貢献に寄与いたしております。CITIC の協力、支援のもと当社はこれまでグローバルな事業展開を図る上で欠かせない戦略的事業買収を実施し、成果を見出しております。また、CITIC の当社事業の最大価値を生み出すための適切な経営指導のもと、包装設計、付加価値増大に重点を置き、その当社主要事業を推進することにより重量物包装業界における確固たる地位を構築することができました。

当社経営陣は今般の株式譲渡によりレンゴーが新たに当社の株主となり相互の事業躍進をその相乗効果によってより加速、強化できることを期待しております。ご周知のとおりレンゴーは本社機能を大阪に置き、段ボール業界では揺るぎない地位と高い評価を有しております。当社はレンゴーが有する一般段ボール事業、段ボール原紙事業、柔軽包装事業、及び重量物包装事業等、同社の価値あるこれ等事業資産を享受することにより果敢に事業の推進、拡大を図れることを期待しております。

当社のグローバルな事業展開は、これまでの中国、日本、東南アジア諸国での実績を含め、ここ数年間におきましてはよりグローバルな事業ネットワークの拡大を推進してまいりました。これにより世界各国のグローバル企業に重量物包装を主体に一貫した製品の供給、ソリューション・サービスの提供が可能な体制を構築しております。

レンゴーの多角的包装事業の傘下に加わることで、当社はさらに顧客ニーズに幅広く対応できるようになり、市場での優位性を高めることができます。レンゴーの傘下で、当社現行の経営・組織体制を継続、維持し、今後さらに事業の発展、拡大にまい進して参ります。レンゴーのもと、当社の基本的理念である”Only One” すなわち、なくてはならない存在の企業として、新しい幕開けとなることを確信しております。

レンゴーとともに当社は、お客様の幅広い包装ニーズにこれまで以上にお応えすることで、より一層の業容拡大、業績向上に努めてまいります。従前と変わらぬご支援を賜りたく、ここにお願い申し上げます。

本件お問合せ先： Tri-Wall Limited +852 9186 9712 (橘) e-mail: tachibana@tri-wall.com